



「これまでチームで経験した緩和ケアについて」



- 【0章】改めて「緩和ケア」とは
- 【1章】患者さんとの出会いを通しての活動
- 【2章】院内での緩和ケアチームとしての活動
- 【3章】訪問看護での緩和ケア
- 【4章】非がん疾患の緩和ケア



7月13日に天草地域医療センターのヒポクラートで当院川上ゆみ看護師長の特別講演会が開催されました。上記の内容で講演され、がん看護に携わるようになった経緯や、がんの告知後の患者との向き合い方、そこから患者会を立ち上げた経緯等、がん看護に対する熱い思い、がん看護に対するエネルギーを感じました。参加したスタッフからは、「以前から尊敬する看護師さんの一人ではありましたが、改めて、「良い看護をされて来たなあ〜。」と感じる講演でした。実体験の発表には、来場者も涙を拭かれる様子が見受けられ、私自身も、胸に熱い想いが込み上げました。看護って、やっぱり素敵です。」との意見でした。やっぱり看護職は素敵な職業です♪



新人看護職員研修の一コマ～多重課題～

看護師の業務の一番の特徴であるのは、多重業務ということです。複数の患者を受け持ち、並行して問題解決をしていかないとはいけません。常に頭の中で業務を組み立てることが必要となってきます。さらには、ナースコール対応で割り込み作業が発生したりと、冷静に優先順位を判断できないと「てんやわんや」です。そのためシミュレーションとして、この時期に、研修を実施しています。



⇒観察者がいて、対応が適切かどうかを判定してくれます。
みんな冷静に適切に対応していました。

点滴交換

退院説明

排泄介助

吸引



最後に先輩
ナースの見本も
あり勉強になっ
たと思います。

採用
活動

令和7年度看護職員採用始まりました！第3回目の採用試験は8月24日(土)です！助産師・保健師も絶賛募集中です！
地区事務所ホームページに令和7年度採用情報を掲載しています！



編集後記: 蝉が短い命なのに、一生懸命生きていて、夏真っ盛りですね♪世間はコロナ流行11波です。今回の株は驚異的感染力です。空調がフル稼働する時期はご注意ください！(古賀)

